

終末と再臨④祈りの必要

ルカ21:29-38
2014,7,27 HKJCF

1

概観

序)①終末とユダヤ人の救い②再臨の主を迎える信仰の姿勢③霊的緊張と祈り

1、再臨に備える信仰 V29-32

2、聖書の権威 V33

3、霊的緊張と祈りの姿勢 (1) V34-38

4、霊的緊張と祈りの姿勢 (2)

祈り)主よ、あなたを迎え入れるにふさわしい信仰を与えてください 主よ、来たり給え この地に、そして私の心へ

2

I 再臨に備える信仰

1、再臨直前のしるし

①世界宣教 マタイ24:14

②ユダヤ人の救い ローマ11:25-27

③エルサレムの動向 マタイ24:15-16

2、すべての前兆を経る必要

①神の民の選別

②神の民の精錬⇒再臨の主を迎える

試練が神の民の訓練 I ペテロ1:7

3

II 聖書の権威

1、み言による創造 ヨハネ1:1-3

2、み言よる救い ローマ10:9,17

3、み言の永遠性 I ペテロ1:24-25

⇒宇宙は永遠でなく、人類の繁栄も限りがある 今、キリストを救い主として受け入れ永遠の世界へと目を向けていく必要がある 聖書は力強くそのことを主張している その証拠が聖書の民であるユダヤ人の歴史である

4

III 霊的緊張関係と祈り(1)

1、神の国の「すでに」と「やがて」

2、緊張関係の維持 黙示3:14-17

I ペテロ1:13

3、ペテロの体験的勧め I ペテロ5:8

①自己過信

②ゲツセマネの居眠り

③3度の否定

⇒聖書の正しい解釈と再臨を待望する祈りと霊的緊張関係が私たちの信仰をイキイキとしたものとする

5

IV 霊的緊張関係と祈り(2)

1、目を覚まして マタイ25:1-13

2、祈る

①自分自身 ②世界宣教③ユダヤ人(選
び・祭司・証人)とエルサレムのために

3、再臨にふさわしい信仰

⇒み言と聖霊により日常生活で「イエスは主」であることを告白し実践する 試練を通し信仰の精錬を受け、再臨に備える

6